

クラスの様子【5月号】

●ひよこ組 今月の目標 園生活に馴染み、安心して過ごせるようにする。

ひよこ組5名での新しい生活が始まりました。初めての集団生活に不安そうにしていた子どもたちが、日に日に園生活に馴染んできました。笑顔がたくさんみられる様になったり、好きな玩具に手を伸ばしたり、お友達という存在にもとても関心がでてきているようです。これからも、毎日の生活の中で保育園がお家のように居心地の良い場所になっていけるよう、子どもたちと、そして保護者の方との絆を深めていきたいと思います。（矢下）



●りす組(もも) 今月の目標 戸外に出てたくさん自然に触れる。友だちと一緒に過ごす喜びを感じながら安定した環境の中で遊ぶ。

新クラスになり、1ヶ月が過ぎました。少しずつ新しい環境に馴染み始め、友だちや保育士と関わろうとし、好きなおもちゃでよく遊ぶようになりました。散歩では、つくしやたんぽぽを見つけ、たくさんの自然に触れました。また、自然に触れる事で「たんぽぽ」「ちょうちょ」などの言葉が出たり、指さしをして喜ぶようになってきました。子どもの言葉を受け止め、物と言葉を結びつける言葉がけをして、様々な物に興味を持つことが出来たらと思います。一年間を通じて基本的な生活習慣を身につけ、一人ひとりの発達に合わせた関わりを丁寧に行いたいと思います。（谷口）



●りす組(いちご) 今月の目標 保育士に見守られながら、安定して生活する。活発に動き、戸外遊びを楽しむ。

新しいクラスでの生活が始まり、進級児も新入児も少しずつ園の生活に馴染んで、笑顔が増えてきたり、保育士に甘えたりするようになってきました。4月は、天気の良い日は、散歩に出掛けました。草花に触れたり、ちょうちょを見つけたり、段差のある所を登ったり下りたりと、身体を動かしたりすることを楽しみました。1歳児クラスの保育は、基本的な生活習慣を身につける事が大切となります。一年を通し、食事、着脱、身辺整理、友達との関わりなど、一つ一つ丁寧に関わり、個々にあった対応をし、楽しく保育していきたいと思います。（澤井）



●白うさぎ組 今月の目標 排泄や衣服の着脱など、自分のことは自分でしていく。

うさぎ組になり一ヶ月が経ちました。子どもたちは新しいクラスでの生活にも少しずつ馴染み、一日の流れもだいぶ分かってきました。園庭では高さのある遊具に登ってみたい、散歩では友だちと手を繋いで歩けるようになってきたりと、一ヶ月の中でもたくさんの成長を感じることができました。今うさぎ組では、トイレの後はズボンをはく、手を洗う時は袖をあげる、食べる時は皿を持つなど、生活に必要な動作一つひとつを自分でできるよう声をかけています。りす組から一つ大きくなり、色々なことが少しずつできるようになってきた今が大切な時だと思うので、自分のことは自分でしていけるよう、時間をかけ、丁寧に伝えていきたいと思います。ご家庭で協力して頂くこともあるかと思いますが、よろしくお願ひします。（黒宮）



クラスの様子【5月号】

●赤うさぎ組 今月の目標 排泄や衣類の着脱など、自分のことは自分でしていく。

新クラスがスタートして1ヶ月が経ちました。最初は赤・白の区別がつかなかった子ども達ですが、クラスごとに並んだり別々の活動をするようになり、段々分かってきたようです。お散歩では今までと違い、手を繋ぎ列になって目的地まで歩いていきます。途中でしゃがみ込む相手に困ったり、前に追いつこうと突然走り出した相手に引っ張られて泣いたり…。まだまだ相手の思いに気付かずトラブルになったりもしますが、少しずつお友達の気持ちを考えたり、周りを見て合わせていけるように関わっていこうと思います。（キム）



●とちのき組 今月の目標 友達や保育士との関わりを深め、様々な時間を共有しながら過ごす。

新クラスになり、1ヶ月が経ちました。新入児や年少児の子ども達も少しずつ異年齢クラスでの生活に慣れ、好きな遊びを楽しんだり、安心して過ごせるようになってきました。年中・年長児は、また一つ大きくなったということを感じながら自分より小さい子に優しく接したり様々なことに挑戦しようとする姿があります。園生活の中で子ども達が“たのしい”“やってみたい”という気持ちを大切に、色んなことに興味や関心を持てるように関わっていきたいと思っています。これから更に気候も暖かくなるので戸外での活動では、身体をたくさん動かして遊んだり、集団遊びをしたりと異年齢での関わりを深め、毎日元気いっぱい過ごしていきたいと思っています。（三浦）



●くぬぎ組 今月の目標 友達との関わりを増やし、広げていく。身体をたくさん動かして遊ぶ。

新年度、新しいクラスが始まり、早くも一ヶ月が経ちました。新入園児、新年少児のお友達も新しい生活に慣れ始め、お友達同士の関わりもだんだんと増えてきました。これからその関わりがどう広がり、深まっていくのか我々担任もとても楽しみにしています。まだまだ新しいクラスも始まったばかりなので、お友達との関係作りや園での生活、約束事も覚えていってほしいとも思いますが、まずは何よりも“保育園を楽しむ”“保育園を好きになる”ということを大切に、これからの生活を送って欲しいと思います。（安田）



●さくら組 今月の目標 異年齢での生活の中で様々な経験を通し、友だちと過ごすことの楽しさを知る。

新しい環境での生活が始まり、少し緊張していた子ども達も自然な笑顔が見られるようになってきました。園庭やお散歩などの活動の中で友だちと一緒に過ごすことを楽しみ自然と寄り添っていく姿はとても微笑ましく感じます。「異年齢」での関わりの中では様々な気持ちを抱えながら過ごしている姿があります。緊張していたり、お友だちのことを真似して憧れていた、一緒に遊びを楽しみたいと後追いをしたり…それぞれお友だちとの関わり方は違いますが自分から関わっていこうとする気持ちやタイミングを見守っています。時には上手い出来ないこともありますがたくさんの経験を積んで「次はこうしよう」と考えられるような手助けが出来るといいなと思います。（田中）

